

投稿できるコーナーがあったり、応募するとプレゼントがもらえたりして、読んでいて楽しい

写真がすごく良いですね。写真の使い方が上手

住民が多く掲載されていて、目をひきます



Q2 開成町以外の 広報紙の GOODな ところは？

広報紙全体の統一感があって、コンセプトがしっかりしているね

Q3 広報紙をさらに 魅力的に 使いやすくするためには どうしたら良いと 思いますか



住民の顔が載っていると良いですね。自分の知っている人が載っていると読みたくなります

住民参加型が良い！住民のみんなで作れる広報紙にしたら、楽しいな

目で見て分かる内容が良いです。写真をたくさん使ってほしいです

ご参加 ありがとう ございました

「広報かいせい」と「おしらせ版」のすみわけをしっかりとつけると良いのでは？「広報かいせい」は住民の楽しめる内容で、「おしらせ版」は行政情報をしっかり載せるというのはいかがでしょうか



参加者の声



小野力さん
(中家村)

年齢、性別、職業など異なる立場の方と広報かいせいについて話す機会は初めてでしたので、大変新鮮でした！楽しく真剣に様々な意見出しや交換ができ、広報への見方が変わるワークショップでした。これから、もっと広報を見て開成町のことを知ろうと思います。



杉山まゆみさん
(下延沢)

初対面の方も多く、少々緊張しましたが、自由におしゃべりできる雰囲気ですぐに慣れました。相手の思いを知るだけでなく、自分の思いに気づいたり、考えの幅を広げたりできるとてもよい機会になりました。顔を突き合わせて「話す」って面白いし、大事だなと感じました。

World Café バレンタインデー特別企画 魅力的な広報紙づくりのための World Caféを開きました

まちづくり情報特派員特集

2月15日(日)、町の広報紙をより良くするために開催したものです。約20人の方々にご参加いただき、楽しいひとときを過ごしました。参加された皆さんからは、この紙面に収まらないくらいたくさんのご意見をいただきました。詳細は町ホームページに掲載します。今後の紙面づくりに反映できるように、まちづくり情報特派員はこれからも頑張っていきます。

自治活動応援課 ☎84-0315

World Café オープン

アイスブレイキングで
緊張をほぐしました

おしらせ版は「読む」
広報かいせいは「見る」
という使い方がな



使っているのは「おしらせ版」！
広報紙本体はあまり見ないな

Q1 「広報かいせい」を どんな風に 使っていますか？

「出生欄」と「死亡欄」
は必ずチェックします

※アイスブレイキングとは、「Ice=よそよそしさや形式ばった態度」を「break=破る、やわらげる」という意味です。あたたかな雰囲気や何でも自由に話せる安心感をつくり出すときにを行います。

模造紙には、みんなの
思いがカラフルに
描かれます



ワールド カフェ World Caféって何？

本物のカフェのようなリラックスした雰囲気の中で、与えられたテーマについて皆さんで対話をする、新しい話し合いのスタイルです。メンバーの組み合わせを変えながら、4人くらいの小グループで話し合いを続けることにより、あたたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られます。模造紙なども使って、参加者が思ったことを、文字や絵や図などで、自由に表現して描きます。